

牛白血病対策を始めましょう！

栃木県農政部畜産振興課

Q1 何からやれば良いの？

「うちの農場はどうなの・・・」



A1 まず、飼養牛全頭を検査して、**どの牛が陽性牛か把握**しましょう。

Q2 どのような対策をすれば良いの？



A2 計画的に陽性牛を更新して清浄化を進めましょう。更新率が感染率より高くならなければ清浄化は進みません。感染を広げないよう、**適切な飼養管理**が必要です。

Q3 感染を広げない適切な飼養管理って？

「まずはこれだね！」

A3 陽性牛の血液を介して感染します。人の作業によって感染させないよう、注意しましょう。



- ① **注射針や直検手袋は1頭ごと**に交換しましょう。
- ② 除角、去勢、削蹄、耳標や鼻環装着などでは**確実に止血し、使用器具は1頭ごとに洗浄・消毒**しましょう。

このウイルスは、アブなどの吸血により感染しますが、陽性牛から3m以上離すことで感染防止が可能です。

- ③ 陰性牛から**陽性牛を離して飼育（分離飼育）**しましょう。
- ④ 牛舎周囲や、陽性牛と陰性牛の間に**防虫ネットを設置**するとより効果的です。

陽性牛のお腹の中で胎子が感染することが知られており、防ぐ方法がありません。また、生まれてからも初乳や常乳を介して感染します。

- ⑤ できるだけ**後継牛は陰性牛から**つくりましょう。
- ⑥ **初乳は適切に**給与しましょう。
 - ・ 確実に陰性牛のものを与える。
 - ・ 56℃30分の加温もしくは凍結融解させたものを与える。

～陽性牛の中から高リスク牛を見つけよう！～

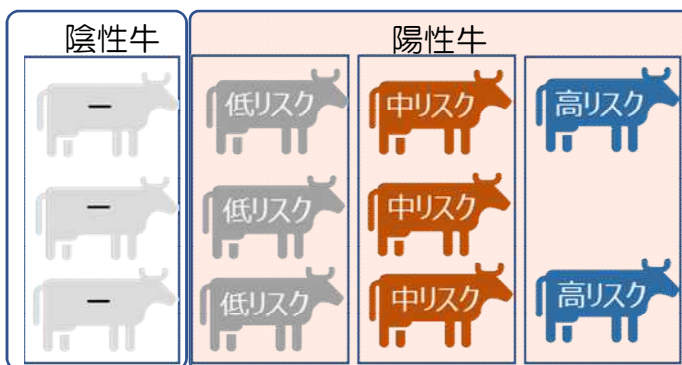
「陽性牛ばかりだけど・・・」



Q4 ほかに何か対策法があるの？

A4 陽性牛の中には、周囲に「感染させやすい牛（高リスク牛）」から「感染させにくい牛（低リスク牛）」がいます。遺伝子検査でリスクの判別が可能です。

- 陰性牛から高リスク牛だけを離すだけでも効果が期待されます（下図）。
- 高リスク牛を優先的に更新すれば清浄化のスピードが早くなります。



「陽性率が高くても取り組みそう！」



（対策の一例）

- ・高リスク牛を陰性牛から離す
- ・高リスク牛を優先的に更新する
- ・高リスク牛から後継牛をつくらない

Q5 よし！白血病対策に取り組もう！
まずは検査しようかな。どこに連絡しよう？



A5 最寄りの家畜保健衛生所に御相談ください。農場の状況に応じた対策について、一緒に考えていきますので、清浄化を目指して頑張りましょう。

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 (夜間・休日)090-7205-0895
県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 (夜間・休日)090-7205-1402
県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 (夜間・休日)090-7205-1826